

瑞穂町自動運転移動サービス実装事業 効果検証について

自動運転移動サービス実装事業の効果検証

- ・ 設定したKPI(重要業績評価指標)、令和7年度の実績は下表のとおり
- ・ 当該事業を評価するため、効果検証について協議した

KPI及び令和7年度実績							達成	未達成
	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度 事業 開始前	令和 7年度 実績	令和 7年度 増加分	令和 7年度 目標 (増加分)	効果の検証	
①瑞穂町の人口 (自動運転バスの運行により、モノ レール延伸を契機としたまちづく りに伴う人口流入を先取り) 出典:住民基本台帳	32,134 人	32,102 人	31,966 人	31,912 人	-54人	-150人	公共交通の利用環境が 改善されるなか、転入者 数が増加し、大きな人口 減少が生じなかった	
②コミュニティバス乗車人数 ※現金・ICカード利用者のみ (利便性向上、注目度向上による 乗車人数の増加) 出典:瑞穂町保有資料	35,406 人	40,711 人	44,976 人	52,955 人	7,979 人	2,000 人	自動運転導入による注 目度の向上や、運行計画 見直しの効果もあり、利 用が増加している	
③自動車保有台数 (利用増による自家用車依存低 減) 出典:市町村別車両数統計(関 東運輸局)、瑞穂町保有資料	26,429 台	26,623 台	27,162 台	27,112 台	-50台	-109台	コミュニティバスの利用 は増加しているものの、 自動車の保有台数が大 きく減少するほどの効 果に繋がらなかった	
④自動車による人身事故件数 (公共交通利用への転換による発 生件数減) 出典:東京の交通事故(警視庁交 通部)	112件	96件	71件	121件	50件	0件	自家用車保有台数の減 少や移動手段の公共交 通へのシフトが期待より 進まず、効果に繋がらな かった	
⑤乗車後の自動運転サービスの 印象のうち、安心・やや安心 の割合 (実際に乗車した後の社会受容性 向上) 出典:瑞穂町実施アンケート結果	—	—	49.0%	69.0%	20.0 ポイント	5.0 ポイント	技術的な改善やルートの 見直し、また社会受容性 向上を図るための周知 などにより、安心と感じ る人が目標を大きく上 回る水準で増加した	